

# 平成30年度 鹿沼冬季チャレンジテニス大会 実施要項

1. 期日・種目： 平成31年1月13日(日) 男子・女子シングルス  
平成31年1月20日(日) 男子・女子ダブルス  
予備日(1月27日(日)、2月3日(日))

2. 会場： キョクトウバリースタジアム(鹿沼総合運動公園) テニスコート  
◆今大会の会場はキョクトウバリースタジアムのみです。

3. 主催： 鹿沼テニス協会

4. 大会役員： 大会会長 外池 勝次  
大会副会長 斎藤 史生  
大会委員 森田 博章(デクセリアルズ)  
大会委員 西岡 伸悟(D-staff)

5. 運営主管： デクセリアルズ (男子・女子シングルス)  
D-staff (男子・女子ダブルス)

6. 大会本部： キョクトウバリースタジアム・テニスコートクラブハウス

## 7. 大会当日の受付締切り時刻

下記時刻までに選手本人(ダブルスはペアの両選手が揃って)本部で受付をしてください。(時間厳守)  
受付時間までにエントリーがない場合は棄権となりますのでご注意ください。

- (1) 1月13日(日) 男女シングルス出場者(全選手) 8:30
- (2) 1月20日(日) 男女ダブルス出場者(全選手) 8:30

◆当日は、8:00から1～3番と6,7番コートを開放します。皆様で譲り合ってください。

## 8.注意事項

### I 試合方法等

#### 1.表彰

今大会の表彰は次の通りとします。

- (1) 男子シングルス : 優勝、準優勝、3位 (計4名)
- (2) 女子シングルス : 優勝、準優勝 (計2名)
- (3) 男子ダブルス : 優勝、準優勝、3位 (計4組)
- (4) 女子ダブルス : 優勝、準優勝、3位 (計3組)

#### 2. 順位決定方法

##### (1) 男子シングルス

- ① 6ゲームマッチ (6-6 タイブレイク)、セミアドバンテージ方式のトーナメント戦で順位を決定します。
- ② 初戦敗退者は、コンソレーションで引続き試合を行うことができます。コンソレーションに参加しない場合は、初戦終了後に参加しない旨を本部に伝えて下さい。

※初戦とは、その日実際に対戦した最初の試合を指します。(不戦勝は、初戦に含めません。)

今大会は5面進行で本戦を優先に運営しますので、コンソレーションの待ち時間が長くなる見込みです。

コンソレーションは全ての試合を行わずに途中で打ち切る場合もありますので予めご了承ください。

なお、コンソレーションは6ゲーム先取・ノーアドバンテージ方式とします。

##### (2) 女子シングルス

- ① 6ゲームマッチ (6-6 タイブレイク)、セミアドバンテージ方式のリーグ戦により優勝を決定します。
- ② ブロック順位の決定方法は次の通りとします。
  - a) 勝率が上位のものを上位とします。
  - b) 勝率が同じ場合は得失ゲーム率 (総取得ゲーム数÷総ゲーム数) が上位のものを上位とします。
  - c) 得失ゲーム率が同じ場合は直接対戦の勝者を上位とします。

### (3) 男子ダブルス

- ① 6ゲームマッチ（6-6 タイブレイク）のセミアドバンテージ方式のトーナメント戦により順位を決定します。
- ② 初戦敗退者は、コンソレーションで引続き試合を行うことができます。コンソレーションに参加しない場合は、初戦終了後に参加しない旨を本部に伝えて下さい。

※初戦とは、その日実際に対戦した最初の試合を指します。（不戦勝は、初戦に含めません。）

今大会は 5 面進行で本戦を優先に運営しますので、コンソレーションの待ち時間が長くなる見込みです。

コンソレーションは全ての試合を行わずに途中で打ち切る場合もありますので予めご了承ください。

なお、コンソレーションは6ゲーム先取・ノーアドバンテージ方式とします。

### (4) 女子ダブルス

- ① 予選ブロックリーグ戦後、各ブロックの 1 位によるトーナメント戦により順位を決定します。
- ② 予選リーグ戦は、当日の 1 ブロックの選手が 4 ペア以上の場合は 6 ゲームマッチ（6-6 タイブレイク）、3 ペア以下の場合は 8 ゲームマッチ（8-8 タイブレイク）、各々セミアドバンテージ方式で行います。なお、当日欠場等によりブロック間のペア数が著しく不均衡になった場合には、当日にペア移動等の調整を行う場合があります。
- ③ ブロック順位の決定方法は次の通りとします。
  - a) 勝率が上位のものを上位とします。
  - b) 勝率が同じ場合は得失ゲーム率（総取得ゲーム数÷総ゲーム数）が上位のものを上位とします。
  - c) 得失ゲーム率が同じ場合は直接対戦の勝者を上位とします。
- ④ 本戦トーナメントは 6 ゲームマッチ（6-6 タイブレイク）、セミアドバンテージ方式で行います。

### 3. その他共通事項

- ① 審判は、全てセルフジャッジとします。ジャッジに疑義がある場合は大会主管に申し出て下さい。
  - a) フォルト／アウト等のコールは相手に聞こえる声、またはハンドシグナルで明瞭に行ってください。（ジャッジが行われなかったボールは全てグッドとして取り扱います。）
  - b) サーバーはサーブを打つ前にレシーバーに聞こえるようにスコアをアナウンスして下さい。
  - c) 相手側のコートについてのジャッジ（フットフォルト等）を行うことはできません。
  - d) コート外の人がジャッジについて口出しを行うことはできません。（目に余る場合は妨害・禁止行為として退場・失格を命じる場合があります。）
- ② 各選手は試合の進行について呼び出し又は掲示に注意し、前の試合が終わったら直ちに指定のコートに入って試合を始めて下さい。正当な理由なく試合の進行を妨げる場合には、不戦敗となる場合がありますので、不用意に会場を離れないようにしてください。
- ③ 試合前のウォームアップはサービス 8 本（フォア・バック各 4 本ずつ）以下とし、グランドストロークやボレー等の練習は行なわないで下さい。
- ④ 試合中はコートチェンジの度にスコアボードをめくり（ドロー番号の小さい選手が白い側のスコアを利用して下さい）試合が終わったらゼロに戻してコートから出て下さい。
- ⑤ トーナメント戦では、勝者が速やかに大会本部へのスコア報告と試合ボールの返却を行ってください。  
リーグ戦では、各ブロック内で結果を記録しておき、ブロックの全ての試合が終了した後に 1 位の者が大会本部への結果報告と試合ボールの返却を行ってください。

## II 試合方法等に関するその他の注意事項

1. セミアドバンテージ方式について  
デュース（Deuce：次の 2 ポイントを連続して取得した場合、ゲームを取得する）は一度だけ行います。再びポイントが並んだ場合は、次の 1 ポイントを取得した者がゲームを取得します。その場合、レシーバーがフォア・バックどちらのサイドでレシーブするかを選択することができます。
2. 怪我等（痙攣も含む）の処置時間はエンドチェンジの際に 5 分以内、1 試合につき 1 回限りとします。  
※処置が終わったら直ちに試合を再開して下さい。（体力回復のための休憩は対象となりません）
3. その他、大会運営上必要なことは、大会役員が協議決定します。
4. 雨天の場合は、本部前に延期の貼り紙を貼っておきますので確認ください。  
なお、鹿沼テニス協会の携帯サイト（<http://www.k-tc.org/i/>）やパソコンサイト（<http://www.k-tc.org/>）においても、雨天順延時の情報を随時発信いたします。

### Ⅲ その他

#### 1. セットボールの販売について

①使用済みボールは持ち帰らずに大会本部に返却してください。希望者には販売します。

②販売料金

1) 大会申込み時に、購入予約をされた方： 1缶（2個入）100円

2) 大会当日に、購入を申し込まれた方： 1缶（2個入）150円

\*セットボールと交換に大会本部に代金をお渡しください。（できるだけお釣りが不要なようにご準備下さい）

#### 2. 大会当日の追加エントリー制度（鹿沼テニス協会の登録者、または高校生以下に限る）

**鹿沼テニス協会登録者または学生は、**ドロウ公表日～大会当日の間に出場辞退者が生じた種目において、大会当日に受付終了時刻までに大会本部で追加エントリーの申込みを行えば、出場辞退者のドロウ位置に代理出場することができます。

1) 事前に出場辞退の連絡があった場合は、鹿沼テニス協会のサイト等に情報を掲載します。

2) 出場辞退者より追加エントリー希望者の方が多い場合は、抽選により出場者を決定します。

3) 出場辞退者、または追加エントリーによる出場者がランキングポイントの保有者の場合でもリドロウは行いません。よってランキングポイントのない選手が追加エントリーでシード位置に入ったり、逆にランキングポイントを持つ選手がノーシードの位置に入るケースもありえます。

**※追加エントリーも募集要項と同じく、実績/ポイントによる出場制限があります。**

4) 追加エントリーが決定した選手は、大会当日に、大会受付で所定の参加料を支払ってください。

ダブルスでは、ペアの一方または両方が既に参加料を支払っていた場合でも、改めて1ペア分の参加料の支払いが必要です。（鹿沼テニス協会登録者は2,000円、高校生以下は1,000円）

#### 3. 大会中の怪我等について

本大会は傷害保険（レクリエーション保険）に加入しています。大会当日の試合中および会場までの往復経路で怪我をされた場合は、大会本部に申し出てください。

以上、